



施設	延床面積 (㎡)	
	現在	整備後(想定)※
小学校	約6,300	約8,450
日本語教室	約100	約130
放課後キッズクラブ	約100	約130
保育所	約620	約900
図書館	約1,510	約5,000
区民活動支援センター	約170	約270
地域子育て支援拠点	約260	約270
民間機能(プール等)	-	提案による

## 豊岡小学校の建替どうなるの？ 事業計画が公表されました！

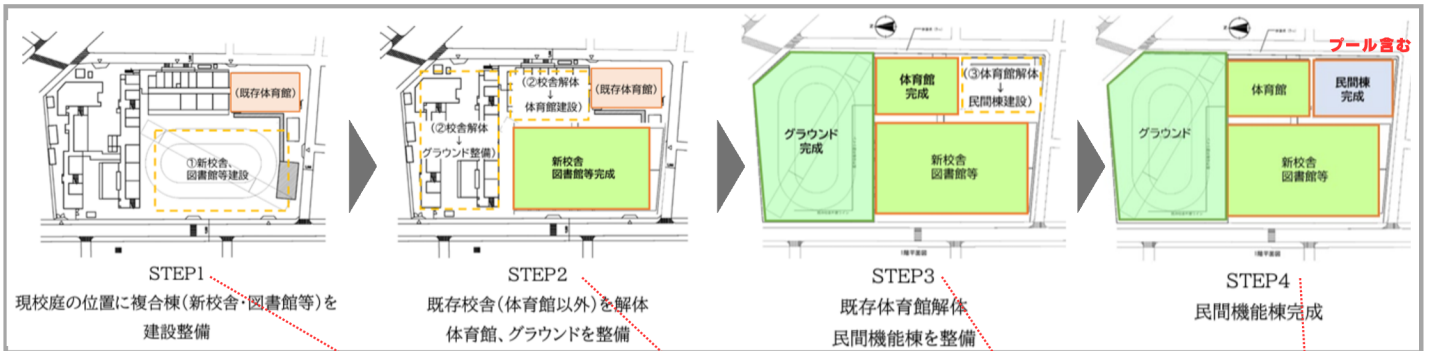
7月31日に、(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業 事業計画(素案)が公表されました。計画の本編は50ページにも及ぶため、内容を抜粋してお届けしています。なお、地域住民向けの意見交換会が開催されます。詳しくは裏面をご覧ください。

※左図は配置案と建物に入る施設の想定規模です。(計画より抜粋)

## どんなスケジュールで工事は進むの？未確定ですが計画案に示されています。

計画案では下図の通り建て替え手順が示されています。下段ではスケジュールを年表と共にお示しました。教育や防災機能として教室や体育館は必ず新旧いずれか使用できますが、グラウンドやプールは使えない時期が生じます。

建て替え計画案 ※事業計画から抜粋



整備スケジュールと年表

整備スケジュール (案) ※事業計画(素案)より抜粋

	R5年度	R6年度～R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度～	
基本構想等	基本構想等	事業計画実施方針等	入札等準備	設計	STEP1 小学校・図書館棟工事	STEP2 旧校舍解体	STEP3 体育館完成	STEP4 旧体育館解体	民間機能工事 プール含む	
契約					工事着手					
※事業の進捗、設計内容、及び工事手順等によりスケジュールは変わります。										
生まれ年\年度	R6年度 2024	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029	R12年度 2030	R13年度 2031	R14年度 2032	R15年度 2033
2012年	6年生		中学生			高校生				
2013年	5年生	6年生		中学生			高校生			
2014年	4年生	5年生	6年生		中学生			高校生		
2015年	3年生	4年生	5年生	6年生		中学生			高校生	
2016年	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		中学生			高校生
2017年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		中学生		
2018年	6歳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		中学生	
2019年	5歳	6歳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		中学生
2020年	4歳	5歳	6歳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
2021年	3歳	4歳	5歳	6歳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
2022年	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生
2023年	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1年生	2年生	3年生	4年生
2024年	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1年生	2年生	3年生
2025年		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1年生	2年生

# 地域との意見交換会が開催予定

**日時：**  
 8/24[土] 10:00～11:30      8/27[火] 18:00～19:30  
 ※開場は、開始15分前です。  
 1回自、2回自とも、内容は同じです。

**会場：ハーモニーとよおか 3階会議室**  
 横浜市鶴見区豊岡町28番4号 (JR鶴見駅西口から徒歩6分程度)

これまで3回の意見交換会が行われましたが、参加者は多くありませんでした。今回の事業計画案で初めて具体的なスケジュール、建物に入る施設の規模、配置等が示されましたので、ご心配な点などこの機会に参加されてはいかがでしょうか？なお、小学校保護者向けには別に説明会が行われる予定です。

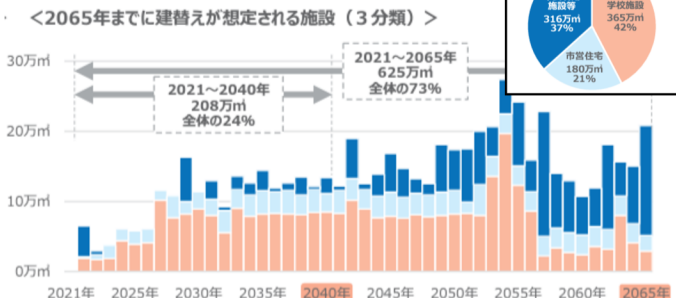
申し込み方法は二次元コードからフォームまたはFAXの2通りで、申し込み期限は8月21日です。

申し込みが遅れても、空きがあれば **申し込みフォーム** 参加できる場合もありますので、ご希望の方はご相談ください。



FAX送信先  
 横浜市財政局ファシリティマネジメント推進課  
 FAX番号：045-662-5369

## なぜ複合化するの？



「人口減、高齢化で税収は先細る」「インフラや建物が老朽化し、保全更新コストが増大する」「新基準で建替すると建物は大きくなる」などの要因から、無策に公共施設の量を維持又は増やすことはできません。持続可能でより良い公共サービスを提供していくために、条件が揃えば他公共施設との再編整備による複合化を検討し中長期の総合的なコストの縮減を図ることが財政の観点からも横浜市の計画等に定められています。

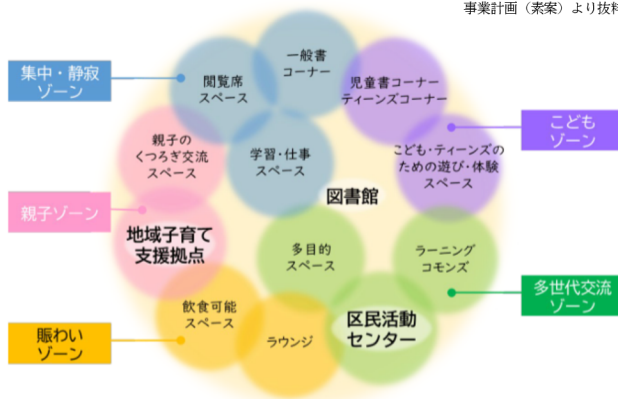
グラフは横浜市の財政ビジョンより引用



**PROFILE**  
**柏原傑 (かしばら すぐる)**  
 1985年生まれ、広島出身、鶴見区寺谷在住  
 妻と小学生2人、幼児の5人家族  
 公立小中高を経て、千葉大学工学部卒  
 民間企業を経て、2023年より横浜市議員  
 脱炭素・GREEN×EXPO推進・みどり環境・資源循環委員会 / 郊外部再生・活性化特別委員会 委員

# 鶴見図書館の広さが3倍以上になるってホント？

事業計画（素案）より抜粋



【イメージ図】図書館の5つのゾーンの構成

今回の計画案では鶴見図書館は現図書館の約3倍に当たる約5,000㎡の広さで計画されています。鶴見区と同規模の30万人前後の中核市に引けを取らない規模感です。地域子育て支援拠点（わっくん広場）や現在は区役所にある区民活動センターともスペースを共有をしながら、ゾーン毎にコンセプトのある空間とする構想です。

写真は昨年に柏原が視察へ伺った和歌山市立図書館です。このように親子で寛げる場所など滞在したくなる場所が目指されています。



## 意見募集は8月30日まで受付

事業計画(素案)に対する意見募集は8月30日まで行われています。二次元コードを読み込んでフォーム送信するか、FAXまたは電子メールによる **意見送信フォーム** 応募が可能です。

FAX、メール送信先：ファシリティマネジメント推進課  
 電話：045-671-3803 / FAX：045-662-5369  
 電子メール：ky-toyooka@city.yokohama.jp



## 鶴見区内小学校の建替状況は？

区内の児童が通う小学校では以下の学校が建替整備が進んでいます。市内でも多くの学校が進んでいます。矢向小…校庭に仮校舎があるため、体育では公園を利用 菊名小…現在は仮設校舎で授業、旧校舎の解体工事中 上末吉小…現在は設計中、来年度以降に工事着手予定

ご意見やご質問を随時受け付けております。公式LINEの「問い合わせ」よりお願いいたします。

